

井上雅一 （あやひ） 政治家、殖民事業家。明治九年六月（二十二年）兵庫縣生れ、昭和二十二年六月（二十二年）二月歿（八六一—九四七）。號精室。早稻田大學政治科を経て歐洲留學。歸朝後遞信省廳託、明治二十九年渡鮮して韓國政府財務官、宮内府書記官等歴任。大正十二年代議士當選、まゝ海外興業社長、南洋協會理事、東亞同文書院理事、海外高等實務學校校長等を務めた。一方文章を能くし著述多數。妻は教育家井上秀子、初の女性新學教授菅文那子はその長女。

著書 『平民宰相原敬』（大正十年十一月十七日）（松堂書店）、『開拓者の新生南方の相貌—詩心依る素描・第一卷』（昭和十九年八月十日）（私家版）等。

